

大会名 Competition	第29回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-102	Year Month Day Time 2016 年 5 月 3 日 10 : 50
場所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
福大大濠	(25 1st 16)	市立船橋
88	21 2nd 14	59
○	21 3rd 11	●
	21 4th 18	
	E P	

主審:Referee

加川 真 宮城

副審:Umpire

佐藤 匠 秋田

田村 高光 秋田

テーブル・オフィシャル:Table officials

能代工

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	鍵富 太雅	CAP	6	0	3	0	2	4	／	石塚 周太		5	1	1	0	1
5	×	西田 優大		23	3	6	2	1	5	×	田村 伊織		16	0	7	2	0
6	／	浅井 修伍		0	0	0	0	2	6	×	増田 修大		8	0	4	0	2
7	／	桐山 慶太		4	0	2	0	3	7	×	赤穂 雷太	CAP	11	1	3	2	4
8	／	青木 亮		15	0	7	1	1	8	／	相川 大和		4	0	2	0	2
9	／	中崎 圭斗		0	0	0	0	1	9	／	富澤 春輝		2	0	0	2	1
10	／	永野 聖汰		2	0	1	0	0	10		畠山 功		-	-	-	-	0
11	／	中田 嵩貴		11	2	2	1	0	11		滝田 啓人		-	-	-	-	0
12	／	土家 大輝		9	1	3	0	0	12	／	島田 舜太		0	0	0	0	0
13	×	渡嘉敷 直輝		8	0	2	4	3	13		樋口 諒		-	-	-	-	0
14	×	兒玉 修		6	0	2	2	1	14	／	庄司 理宇		1	0	0	1	0
15	×	井上 宗一郎		4	0	2	0	3	15		前田 悟司		-	-	-	-	0
				-	-	-	-	0	16		加藤 義規		-	-	-	-	0
				-	-	-	-	0	17	×	保泉 遼		7	0	3	1	2
				-	-	-	-	0	18	×	野崎 由之		5	1	1	0	3
コーチ		片峯 聡太						0	コーチ		近藤 義行						0
Aコーチ		田中 國明						0	Aコーチ		林 裕輝						0
合 計				88	6	30	10	17	合 計				59	3	21	8	15

※×:スター 〳:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、大濠マンツーマン、市船2-3ゾーンでスタート。市船は#17保泉の積極的なドライブからの得点でリズムを作る。しかし、大濠は#5西田のジャンプシュートや3Pなどで得点を重ね、リードを奪う。大濠は#10永野が速攻からバスケットカウントを決めるが、その際に怪我のアクシデントに見舞われる。このアクシデントにも動揺することなく、大濠は#15井上のゴール下、#5西野の3P、#8青木の速攻などでリードを広げる。市船は#7赤穂がドライブから得点を重ねて粘るが、25-16と大濠がリードして1Qを終える。

2Q、市船は#4石塚の3Pで反撃に出るが、大濠は#8青木がゴール下や速攻で連続得点してさらに点差を広げる。市船はチームでボールをよく動かし、シュートを狙うがなかなか決まらない時間帯が続く。チームファウルも5つとなって苦しい状況の中、市船は#4石塚のジャンプシュートや#8相川のインサイドで粘りを見せるが、大濠は#11中田、#14兒玉のドライブで得点を重ね、46-30とリードを広げて前半を終える。

3Q、市船は#5田村のゴール下や#6増田のドライブで反撃に出る。しかし、ここから得点が伸びない。その間、大濠は#5西田が3Pやドライブ、ジャンプシュートとオールラウンドに得点を重ねてさらに点差を広げる。市船は#6増田のドライブや#7赤穂の速攻で得点するも点差を縮めるには至らず、67-41と大濠が大きくリードして3Q終了。

4Q、大濠は#12前田が3Pやゴール下で得点を重ねてさらに点差を広げる。市船は#5田村がインサイドで得点を重ねるが、大濠も#11兒玉の3Pでつきはなす。終始リードを保った大濠が88-59で勝利した。敗れた市船も、チームとしての様々な試行錯誤が見て取れ、今後の伸びが期待できる試合であった。